



〒696-0222 島根県邑智郡邑南町下田所282-1
TEL・FAX (0855) 83-0518
IP電話 050-5207-4400 E-mail:tadokoro-k@town-ohnan.jp

(令和6年8月19日発行)

ハンザケまつり開催決定!

☆とき 10月13日(日)

令和元年以来、5年ぶりとなるハンザケまつりを開催することを決定しました。

ハンザケまつりは例年ですと10月の最終日曜日に開催されますが、今年は10月27日(日)に元気館で邑南町農業者振興大会というお祭りがあり、田所公民館駐車場からシャトルバスが運行することになったため断念しました。

また、10月6日(日)は邑南町合併20周年記念式典、10月20日(日)は邑南町町長選挙、11月に入ると他地区で公民館まつりが始まるなど、この秋は行事が目白押しです。

今年のハンザケまつりは、公民館内で舞台発表と展示、駐車場で各種バザーを考えています。8月19日(月)にはハンザケまつり実行委員会を立ち上げて内容を協議して参ります。そして今後、5年前にご参加いただいた団体に順次お声がけをさせていただきますが、新規団体で舞台発表、展示、バザー等を計画されるようでしたら田所公民館にお声がけください。

なお、ハンザケまつりの詳細につきましては、公民館だより9月号にてお伝えいたします。



千羽鶴を折っていただける団体を募集中

8月6日が原爆の日、8月15日が終戦記念日が79回目を迎えました。

9月下旬に歩こう広島までを計画しており、千羽鶴を平和公園の原爆の子の像にお供えに行こうと思っています。公民館でも持ち寄っていただいた折り鶴で千羽鶴を作成します。手元に千羽鶴がある方、今後千羽鶴を折られる方は田所公民館にお知らせください。千羽鶴をお預かりさせていただき、原爆の子の像にお供えさせていただきますと思います。

よろしくお願いたします。



2年前はウクライナの平和を願いました

生態学者と考えよう!

身近な自然と熱帯雨林の神秘 開催

公民館の催しではありませんが、面白いイベントがありましたのでご紹介いたします。夏休みに合わせて渡津友博先生(邑南町亀谷在住)が企画されました。

〈講師紹介〉

保坂 哲明 先生(広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授)

中林 雅 先生(広島大学大学院統合生命科学研究所 准教授)

渡津 友博 先生(広島大学大学院国際協力研究科 博士課程後期)

保坂先生は「昆虫少年、熱帯雨林へ」と題して、子どもの頃から昆虫が大好きで、父と一緒に朝早く2時間かけてカブトムシを捕りに行っていたこと(自然が身近な邑南町は羨ましい)や、昆虫の宝庫である熱帯雨林で研究していることを発表されました。

中林先生は「野生動物の研究って役に立つの?」と題して、子どもの頃から動物の研究者になったことや、ボルネオ島を中心に動物の生態や獣害について研究していることを発表されました。

渡津先生は「花に訪れる昆虫と身近な自然から」と題して、花に訪れるハチは蜜を採ることが目的だが、それが受粉に繋がること、ルリモンハナバチやオオセイボウなどの邑南町で撮影した昆虫の写真を見せていただきました。

子どもの頃から身の回りの自然と遊び、東南アジアで熱帯雨林の研究で活躍されている生態学者から、身近な自然から学んだことや熱帯雨林での研究についてご紹介いただきました。

講演の途中でも子どもの素朴な質問に答えていただいたり、意見交換をしながら子ども達に自然の面白さを伝えておられました。

参加してくれた子ども達の中から、将来の昆虫学者や動物学者、生物学者が誕生するかもしれませんね。

また、開催していただきたいと思いました。



大人も含め51名の参加がありました



昆虫標本に興味津々

瑞小1年生水あそび

をしました

7月16日(火)に、瑞穂小学校1年生の児童14人が田所公民館の駐車場側の軒下で水あそびを行いました。

田所・出羽地域からもたくさんの方々がボランティアの方々に来ていただき

- ① ペットボトルで作った水鉄砲の的当て
- ② ブクブク泡や大きな輪で作るシャボン玉
- ③ 金魚やイモリを触る生き物観察

を行いました。児童は水着を着ていましたが、最初は濡れないように恐る恐る遊んでいました。しかし最後の頃にはビシヤビシヤなっていました。

最後はお楽しみ水風船爆弾を、床にぶつけて破裂させて楽しんでいました。



水鉄砲の的も自分達で作りました

第6講 映画鑑賞をしよう!

女性セミナー第6講「映画鑑賞をしよう!」を下記の日程で開催します。お誘い合わせの上ぜひお越しください。

○日時 9月26日(木) 13:30~15:30

○集合場所 田所公民館 農林研修室

○上映映画 「山のあなた~徳市の恋~」

盲目の按摩の徳市(草薨剛)。宿屋に呼び出されて美千穂という美女の治療をすることになるが、何かに怯えている気配の彼女に徳市はこころ惹かれていく。

○参加費 無料

○締切り 9月24日(火)

3回目は7月28日(日)に田所公民館で持ち帰ってきた各地区で見つけた色の発表会がありました。それぞれの班ごとに見つけた色や、色にまつわる背景(何故この色にしたのか、この色にはどんな物語があるのかなど)を各班共に発表の持ち時間をオーバーするほどの熱意で発表をされました。



色探しの様子

- 道の駅ワークショップが3回に渡って開催されましたが、これらの成果が道の駅邑南の里にどのように家具や家具の配色に反映されていくのか今からとても楽しみです。
- 道の駅ワークショップが3回に渡って開催されましたが、これらの成果が道の駅邑南の里にどのように家具や家具の配色に反映されていくのか今からとても楽しみです。
- 2回目は7月27日(土)に開催され、道の駅の器具や家具に塗る色を決めるために、邑南町内12地区に出かけて行き、地域にある色を探してみました。一斑が4~5人程度で2地区を午前と午後に分かれてそれぞれ地区を代表する場所に向かいました。
- A班 市木の瑞穂ハイランドと矢上の香木の森
 - B班 高原の和田農園と布施の龍岩あられ
 - C班 田所の二ツ山と出羽の久喜銀山
 - D班 井原の雲井の里と日和の八十八
 - E班 中野の垣崎醤油と日貫の大元神楽
 - F班 口羽の風景と阿須那の本屋巡り
- 暑い中ではありましたが、色見本を元に地域の特色のある色を集めて帰りました。

道の駅ワークショップ開催

道の駅邑南の里の関連事業のご紹介です。道の駅ワークショップが3回に分けて田所公民館で開催されました。

1回目は7月7日(日)に、新しい道の駅で使う机や椅子、器具や家具などのデザインを飲食スペース、産直市スペース、待合スペース、休憩スペースなど用途に合わせて参加者全員で考えてみて、紙粘土で形を実際に作ってみたいとして、全体で共有を行いました。

☆どがあずしよう会☆
暑い日が続いておりませんが、皆様いかがお過ごしですか?
今年も我々があずしよう会は暑さに負けず、暑い気持ちで二ツ山と本城の整備を続けています。しかし、8月2日には邑南町淀原で観測史上最高気温となる36.8度を記録するなど、暑い日が続いたのと、暑さのせいか草が伸びてないのでお盆前の二ツ山や本城の整備を秋に繰り越すことになりました。

そして、少し先の話になりますが、11月17日(日)に益田市の七尾城で「全国山城サミット」が開催されます。その中の中世益田ビッグフェスタのブース出店を申し込み、二ツ山城や本城の商品を販売してきます。全国山城サミットとは平成6年から始まり、全国各地の山城を通して情報交換や親睦を深めるために開催されているイベントです。島根県では平成30年に安来市の月山富田城で開催されて以来6年ぶりの開催となります。



道の駅の基礎工事も順調に進んでいます(上空から撮影)

—主な行事予定—

- 8月 -
- 28日(水) 瑞穂中学校2学期始業式
- 9月 -
- 2日(月) 瑞穂小学校2学期始業式
- 5日(木) いちもくクラブ 15:00~
- 10日(火) 囲碁会 13:30~
- 12日(木) にもくクラブ 18:00~
- 21日(土) 瑞穂中学校体育祭
- 26日(木) 女性セミナー第6講(映画鑑賞)
- 28日(土) 歩こう広島まで



(詳しくは無線放送後、公民館でチラシを配布します)

主事のひとりごと...「盆踊り」

今年も8月14日に地元の盆踊りが開催されました。夕方を通り雨で32度の気温が27度まで下がりましたが蒸し暑くなりました。また、盆踊りが終わったとたん大雨!雨に一喜一憂しましたが、無事に盆踊りが終わって良かったです。

田所地区の人口 (7月末)

男性	755人
女性	882人
合計	1637人
高齢化率	43.79%